

## 4-1 伊豆半島およびその周辺の地震活動 (1991年11月～1992年5月)

Seismic Activity in and around the Izu Peninsula  
(November, 1991 - May, 1992)

気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division  
Japan Meteorological Agency

伊豆半島とその周辺では、1991年11月以後、1991年12月から1992年1月にかけての小規模な群発地震活動を除けば、特に目立った活動はなく、比較的静穏な状態が続いた。

第1図は最近の伊東市鎌田におけるS-P時間が6.0秒以下の日別(本年5月10日まで)、および月別(本年4月まで)地震回数である。昨年12月24日から本年1月3日までの伊豆半島東方沖の群発地震によるピークが見られる。図中に1976年10月から本年4月までの月別地震回数を同時に示した。伊豆半島東方沖の今回の活動は1991年12月24日19時04分頃から始まり、1992年1月3日まで続いてほぼ終息した。鎌田における地震回数には12月25日から27日にかけて3つのピークが見られ(26日が最大)、比較的まとまった活動があったがその後は急速に衰えた(第2図)。鎌田で記録した地震回数は、全期間で359回、日別の最大は161回(26日)、時間別の最大は70回(26日2時～3時)であった。また、この期間、震源決定された地震数は152個で、震源の深さは20km以浅(中心は12～13km)であった。有感地震は3個(第1表)、最大地震はM3.0<sup>\*1)</sup>(26日04時17分、深さ14km、有感)であった(第3図)。この海域では、これまでもしばしば活発な群発地震活動が発生しているが、今回の活動は、1989年6月30日～9月28日の活動以来、約2年ぶりに発生した昨年8月20日～23日のごく小規模な活動に続いて発生した群発地震である。しかし、1978年以來の諸活動に比べると、その規模は微小なものといえよう(第4図、第5図)。

\*1) この最大地震の再計算結果(最終値)は次の通り。

震源時 1991年12月26日04時17分47.6秒, 34°55.9' N, 139°11.1' E, 深さ9.5km, M2.9, 最大震度1: 網代

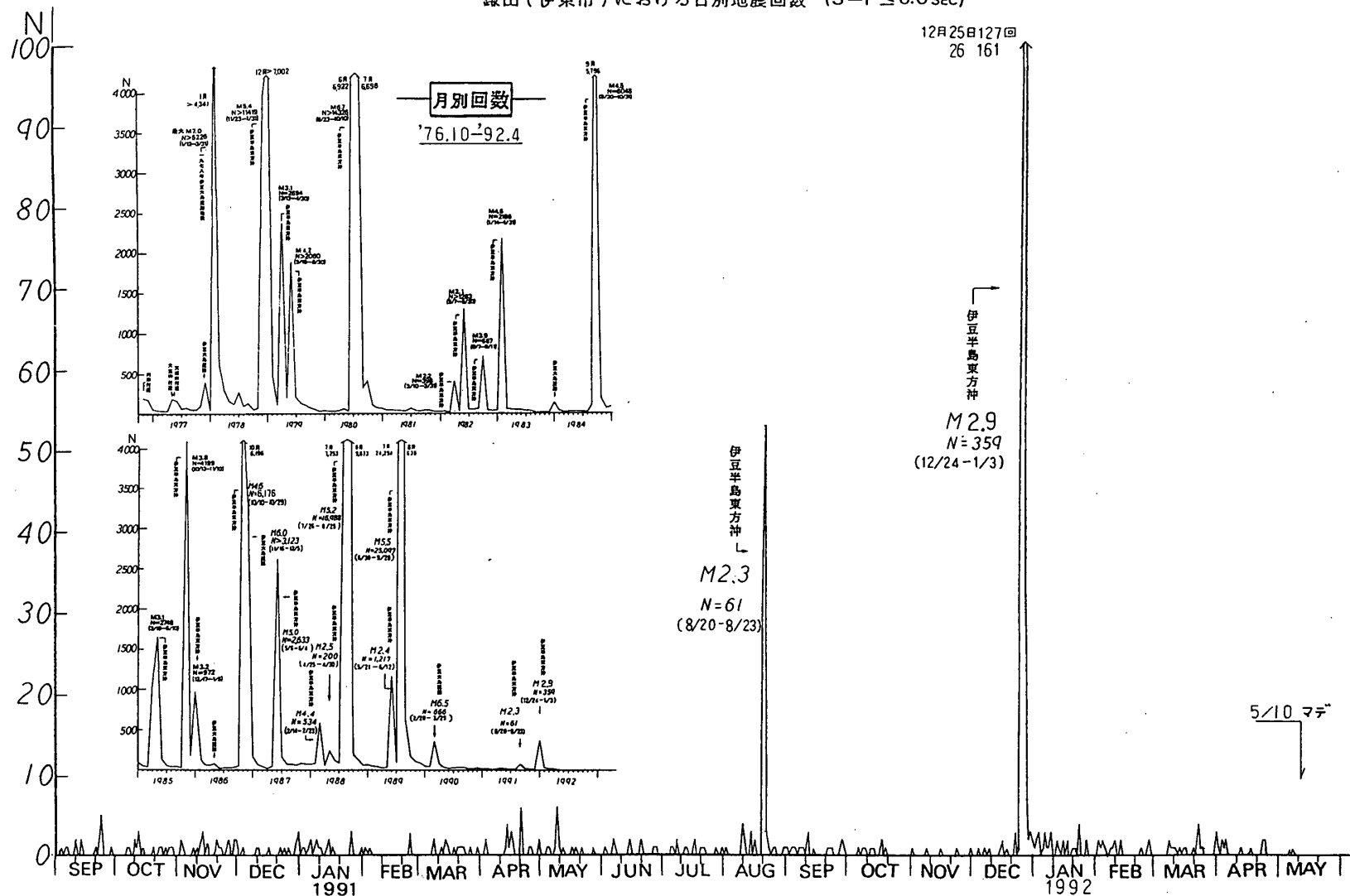
第1表 有感地震と各地の震度

Table 1 Felt earthquakes and seismic intensities at the weather station.

気象官署で観測された有感地震

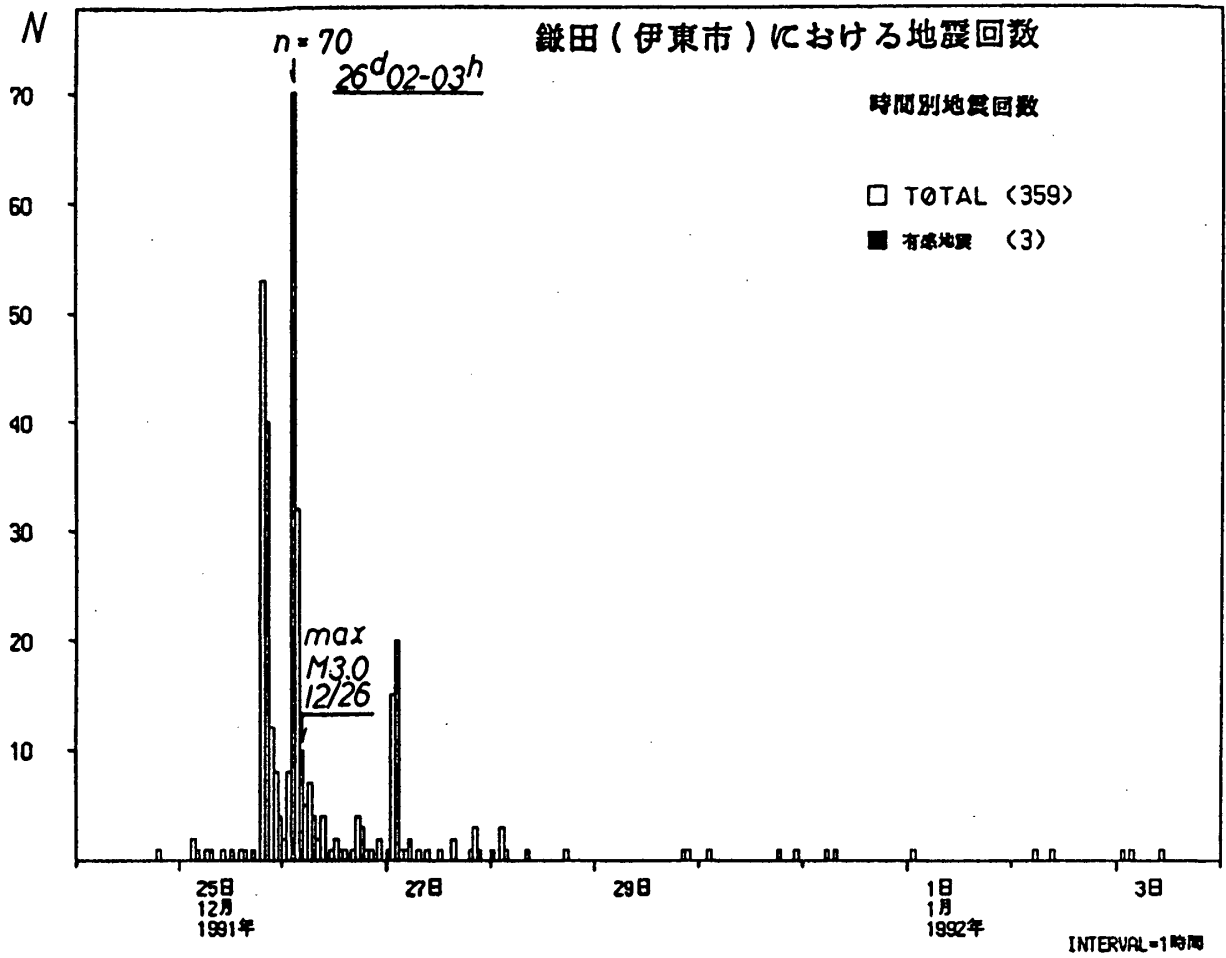
発 日	震 時	時 分	震 央 地 名	各 地 の 震 度
26	02	22	伊豆半島東方沖	I : 網代
26	02	38	伊豆半島東方沖	I : 網代
26	04	17	伊豆半島東方沖	I : 網代

鎌田（伊東市）における日別地震回数（S-P ≤ 6.0 sec）



第1図 伊東市鎌田における日別および月別地震回数（S-P時間 ≤ 6.0秒）

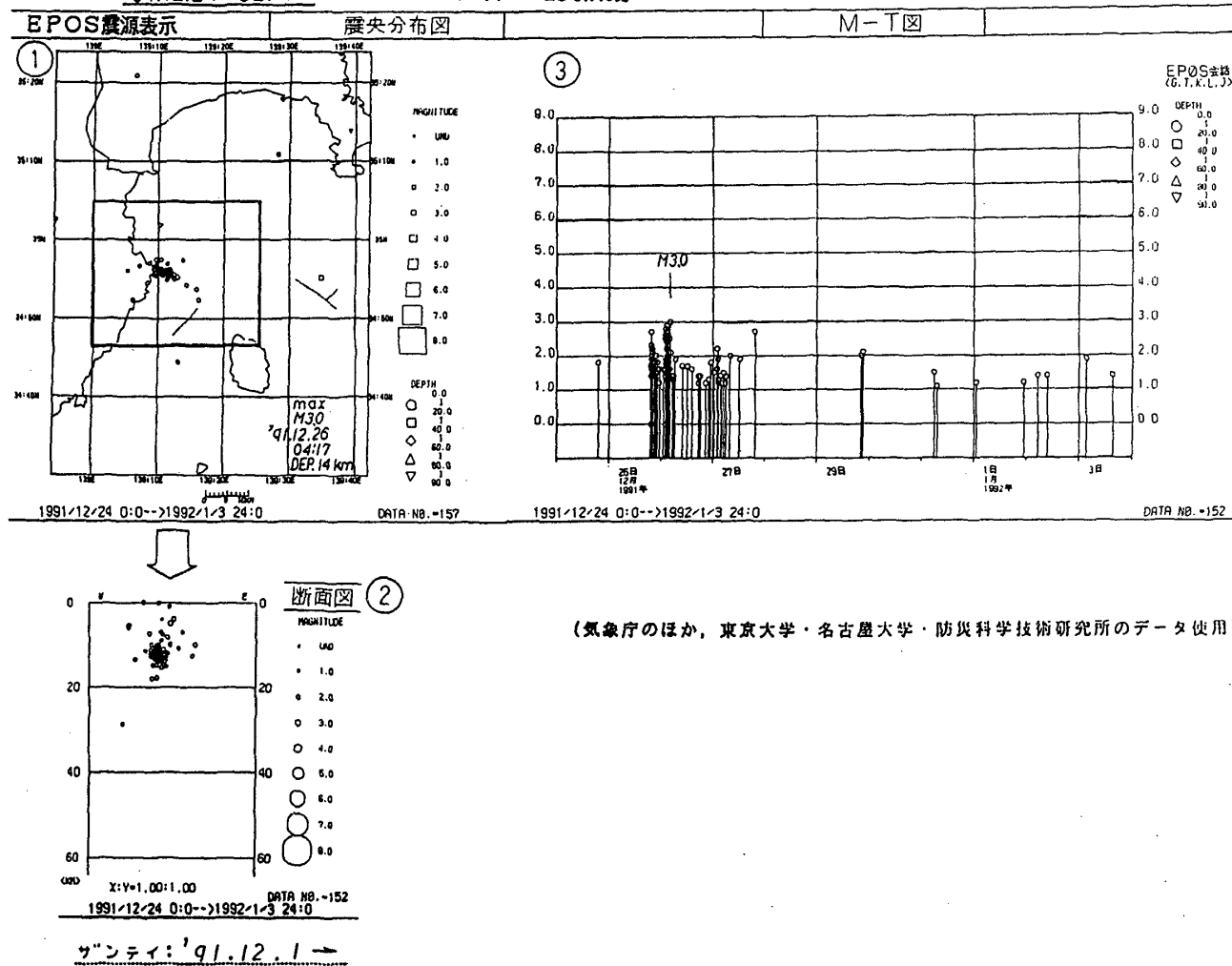
Fig. 1 Daily and monthly number of earthquakes observed at Kamata (S-P time ≤ 6.0 sec.)



第 2 図 1991年12月24日～1992年1月3日に伊豆半島東方沖で発生した群発地震の鎌田における時間別地震回数

Fig. 2 Hourly number of earthquakes off east coast of the Izu Peninsula for December 24, 1991 – January 3, 1992 observed at Kamata.

'91.12.24-'92.1.3・伊豆半島東方沖の地震活動



第3図 伊豆半島東方沖の地震活動 (1991年12月24日～1992年1月3日)

①：震央分布，②：断面図（東－西），③：M－T図

Fig. 3 Seismic activity off east coast of the Izu Peninsula (December 24, 1991 – January 3, 1992).

①：Epicentral distribution, ②：Vertical section of ① along the E-W direction, ③：M-T diagram.

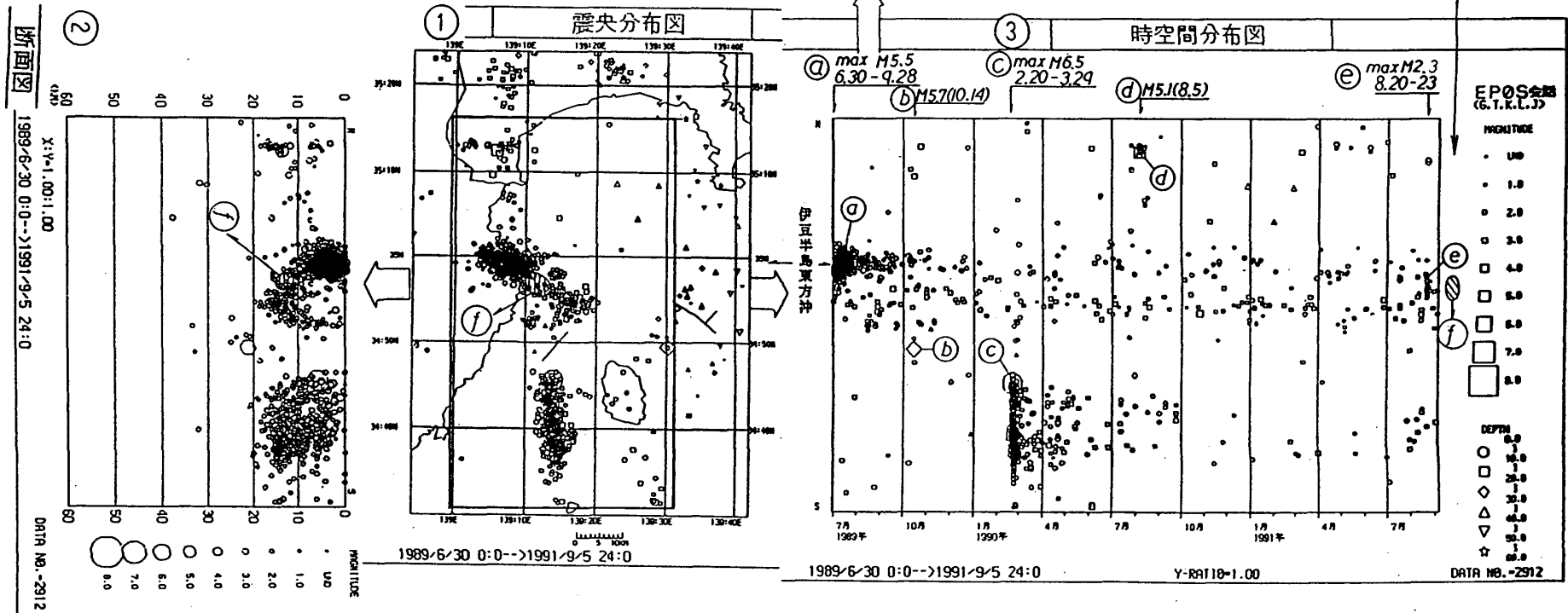
伊豆半島周辺の地震活動

1989.6.30~1991.9.5

— 7月13日 —

伊東沖で海底火山(手石海丘)が噴火

max M3.0  
12.24-1.3



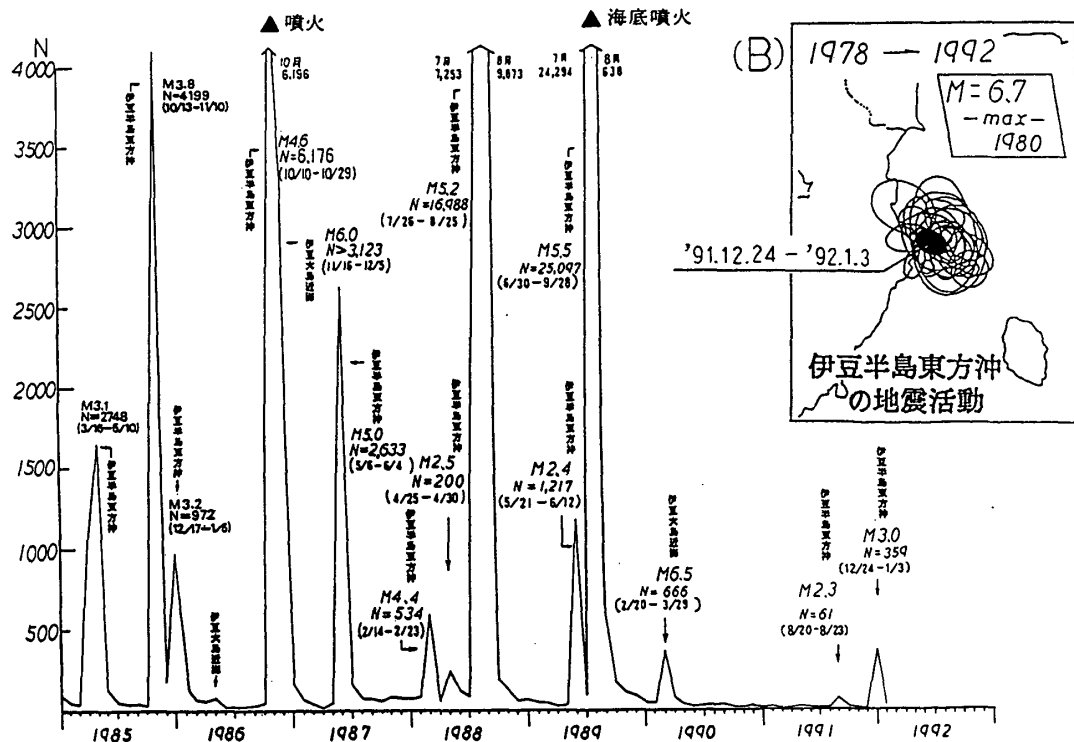
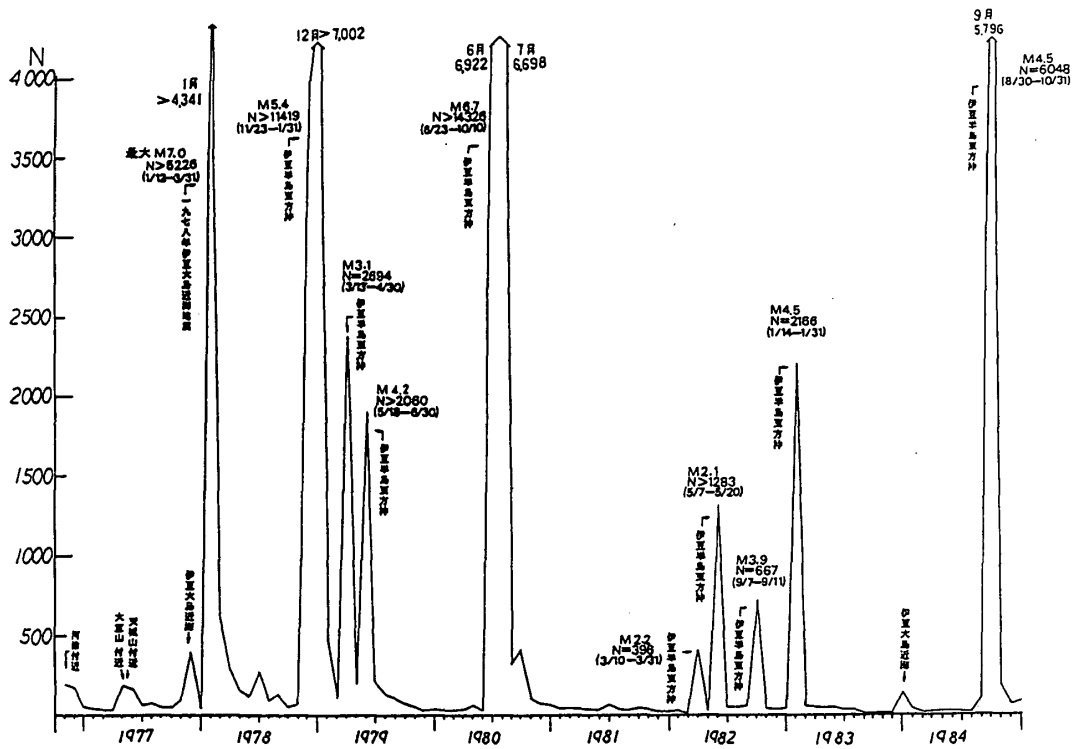
第4図 伊豆半島とその周辺の地震活動 (1989年6月30日~1991年9月5日と1991年12月24日~1992年1月3日)

①: 震央分布, ②: 断面図 (北-南), ③: 時空間分布

Fig. 4 Seismic activity in and around the Izu Peninsula (January 30, 1989 – September 5, 1991 & December 24, 1991 – January 3, 1992).

①: Epicentral distribution, ②: Vertical section of ① along the N-S direction, ③: Space-time plot.

(A) OCT. 1976 — JAN. 1992



第5図 伊豆半島とその周辺の地震活動 (1976年10月～1992年1月)

(A) : 鎌田における月別地震回数 (S-P時間6.0秒以下)

(B) : 震央分布域 (伊豆半島東方沖の地震活動)

Fig. 5 Seismic activity in and around the Izu Peninsula (October, 1976 – January, 1992).  
 (A) : Monthly number of earthquakes observed at Kamata (S-P time  $\leq 6.0$  sec.),  
 (B) : Earthquake epicentral area (Seismic activity off east coast of the Izu Peninsula).